

- *家庭・地域の教育力を高め、青少年の健全育成に努めよう。
- *審議会等政策決定の場へ女性の参加を促進しよう。
- *循環型社会をめざし、地球環境を守ろう。

県婦連ふくおか

第 48 号

発行
福岡県地域婦人会連絡協議会
〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町13-50
発行責任者 木下 幸子
TEL 092-643-1440

『より良い年に なりますように』

新年明けましておめでとう
ございます。
皆様方のご健康とご多幸を
心からお祈り申し上げます。

福岡県地域婦人会連絡協議会

会長 木下 幸子



昨年七月の九州北部豪雨では地
元朝倉市、東峰村で甚大な災害が
発生し、今も多くの方が仮設住宅
等で生活再建に向けてご苦労され
ています。被災された皆さまに心か
らお見舞い申し上げます。
今回、私たち婦人会は被災地で
日本赤十字社の炊き出し活動に参
加するとともに、義援金の募金活
動を県内各地域で行いました。私
達自身もいつどこで被災するかも
わかりません。防災・減災について
認識を新たに、これからも気を引
き締めて活動したいと思えます。
今年こそ災害のない平穏な日々
が続くことを願っています。
さて、県婦連は今年創立71年目を
迎えて、会員数の減少など、少子高
齢化社会の急激な変化に対応する
ことが難しい状況に直面していま
す。
しかしながら、このような中で婦
人会が今後とも地域においてたく
まはならないと認められるように、
私達自身が元気で明るく、そして
楽しく活発な活動をしながら、安
全・安心な地域社会の構築を目指
してみんなで知恵を出して参りま
しょう。
本年もどうぞよろしくお願いま
します。

結核予防キャンペーン

日時 9月23日
場所 天神地下街イベント広場
今年は、天神地下街に場所を移し、沢山
の方に結核の怖さと、予防の大切さをア
ピールしました。



8月1日 福岡県大曲副知事表敬訪問



全国結核予防婦人
団体連絡協議会の結
核の健診奨励BCG
ワクチン接種率の向
上や結核予防の知識
の普及啓発活動など
が評価され、厚生労
働省大臣から表彰を
受けました。
全国結核予防婦人
団体の会長を務める
木下幸子会長が代表
で受けられました。

結核予防の活動を表彰 平成29年10月18日

平成29年10月14日(土) 15日(日)
沖繩リザンシーパーク ホテル谷茶ベイ
大会テーマ「絆連携」で安心して住める
地域社会を目指して

第1分科会「組織と防災、減災
防災減災とは、命がある！ということ
いざという時は、やっぱり婦人会！
第2分科会「青少年の健全育成
「結いの心」は平和な社会から。
戦争体験の記憶を継承する証言活動が大事です。
第3分科会「福祉と地域連携
老いを「自覚」、老いに「適応」
高齢者だからこそ、できる地域貢献があります。
第4分科会「健康寿命の延伸
アンチエイジングで大切なのは、早寝、早起き、朝ご飯、
笑うこと、前向きな気持が大切です。



九州大会 お知らせ

平成30年12月12日(水)13日(木)宮崎県
平成31年は福岡県大会です。

第69回九州地区地域婦人大会 平成29年度全地婦連九州ブロック会議



平成29年11月13日(月)～14日(火)
ホテルオークラ福岡

1日目は3つの講習会があり、福岡市の元木保健師から
は福岡市における外国出生結核患者が急増し、67都道府県
都市中第1位になっている事、近年ネパール、ベトナム国
籍の在住外国人が増加している外国人の結核対策強化が必
要との報告がされました。また、昨年「結核予防会カンボ
ジアスタディツアー2016」に参加された木下会長と(株)
ケイ・オール・ジー代表取締役の小川慶さんからは、第三
者の視点で報告されました。とてもわかりやすく、シール
募金が現地でも果たす役割の大切さを改めて感じました。
2日目のシンポジウムはテーマ「地域における結核予防
婦人会の活動」を福岡県の野島輝美副会長が太宰府の取組
みについて発表されました。

第49回九州地区結核予防婦人団体幹部講習会

平成29年度福岡県地域婦人会連絡協議会総会
 平成29年6月1日(木)
 福岡サンヒルズホテル



「組織の充実強化と男女共同参画社会の実現をめざす婦人会」をテーマに小川洋県知事をはじめ、たくさんのご来賓ご臨席のもと184人の会員の皆さんの参加で開催されました。
 午後からの研修会では、初めての試みで、防火、防災、交通安全「自分の身は自分で守る」をテーマに県警のみなさんのエスコートでファッションショーを開催しました。
 思い思いの明るめの洋服でいつもの違うファッションに身を包み、素敵な笑顔がはじけていました。

FASHION SHOW



FASHION SHOW

福岡県交通安全全母の会
 リーダー研修会
 平成29年11月6日



今年、大牟田市にある信号電材の工場見学でした。会社の入口には様々な信号機が標示してありました。県婦連、北九州市と県生活安全課のお二人を交え、三十名で参加、信号機は現在アルミに変わ



り環境にやさしい塗装ラインを流れ作業で行って居ました。これまでは、一年に一回電球を替えていましたが今はLEDに変わっているそうです。平成二十九年九月よりフードなしの新型信号機が設置されています。その後久留米警察署では白バイの走行、パトカーの試乗体験、白バイの試乗をさせて頂きとても良い研修会でした。



おめでとう

日本赤十字感謝状
 筑紫郡那珂川町婦人会

青少年育成活動や募金活動など
 いただきました。



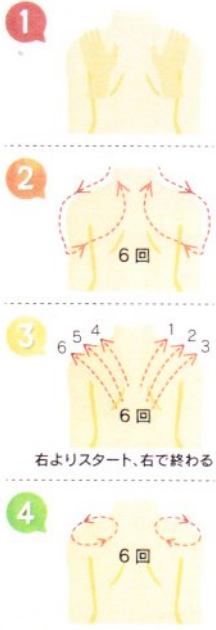
九州北部豪雨 災害義援金

福岡県地域婦人会連絡協議会	1,134,595円
南阿蘇村婦人会	50,000円
小国町婦人会	113,700円

皆様の暖かいご支援、誠にありがとうございます。日赤を通して被災地にお届けしました。



福岡、朝倉の杷木町中学校避難所で炊き出し支援



平成29年度 地域赤十字奉仕団員研修会

三年前から「赤十字」の活動を奉仕団員に広く知ってもらう為と地域の人々が健康な生活を維持することを目的として、簡単にだれでもできる支援の方法を勉強して地域に還元して欲しいとのことで、「福岡」「北筑後」「南筑後」「筑豊」4地域で今年も開催されました。

DVD上映「赤十字の一年」
九州北部豪雨活動報告「朝倉市の炊き出し」
午後から
赤十字健康生活支援短期講習「ハンドケア」がありました。2人1組でお互いに手や腕・肩をやさしくさすって、身体も心も癒されました。皆さんも機会を見つけてやってみましょう！



高齢社会を良くする 女性の会全国大会 in とくしま
平成29年9月2・3日

徳島発！だれもが輝く世界を築く

第36回高齢社会をよくする女性の会全国大会 in とくしまに県婦連として初めて参加しました。

「徳島発！だれもが輝く世界を築く」をテーマに人口減、少子化高齢者の増加で社会も個人も様々な選択を迫られています。高齢者が頑張ること！元気であることが、子ども、若い世代の未来に重なるモデルにつながります。特別講演にはうつみ宮土理さんを迎えて、歌やダイアログの話など楽しいお話を伺いました。

素晴らしいシンポジウム、分科会で沢山の学びの時間を過ごし、有意義な大会でした。



秋の交通安全 in 北九州
9月21日

夕暮れ時の事故が増えています
○笑顔でハ・ハ・ハを覚えましょう

- ① ハ 反射材で明るい服装
- ② ハ 早めのライト点灯
- ③ ハ ハイビームの活用

秋の交通安全 in 北九州
9月21日

知っていますか？救急車？病院？迷ったら
#7119 (救急安心センター)

住民が急な病気や怪我をしたときに救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐ病院に行った方がいいのか等迷った時電話で相談を受けることができます。



温故知新

「歴史に学び、今を見つめて、文化のまつり」をテーマに歴史の原点とも言える島根県で開催されました。様々な問題や地域課題の解決の為、毛細血管のようにフィードバックを実践している実績は婦人会ならではの活動です。

避難のタイミングと避難方法！
あなたならどうする？
☆1分以内に対処できますか？
☆午前中からぐんぐんと気温が上がり、間もなく昼になろうとしている。予想通りの雨は降りそうにない。
この時点であなたはどのような対応をしますか？
☆午後2時、西から雲がかり始めた。やがてまっ黒な雲に覆われた。突然雷鳴と共に雨が降り始めた。
このような状況であなたなら何をしますか？

全国地域婦人団体研究大会
平成29年10月26日(木)～27日(金)
(島根県)

あすばる男女共同参画フォーラム2017
平成29年11月25日(土)～26日(日)

主催者である小川洋知事に続き、福岡県女性財団代表理事の木下幸子会長の挨拶で始まったフォーラムは、今年も婦人会のピンクのブルゾンが目立ちました。

男女共同参画表彰式に続き、ファサリリーグ・ジャパン代表の安藤哲也さんの「ポスト・イクメン時代」の講演がありました。午前中の「笑って納得！DKS(男女共同参画)寸劇バトル」では四団体が出場し、県婦連池田副会長も出場され名演技を披露された。那珂川町男女共同参画地域づくり推進委員会(座・しゃくなげ)が優勝されました。おめでとうございました。

あすばる男女共同参画フォーラム2017
平成29年11月25日(土)～26日(日)

日赤奉仕団日韓研修会に参加して

五月十六日大韓赤十字社釜山広域市支社と福岡赤十字支部との交歓研修会がありました。言葉の不安がありました。記念品交換を行いました。その後、美しい友泉亭の散策、お抹茶を楽しみ日本文化に触れてもらいました。和やかな時間を共有しました。

赤十字活動の内容は両国同じではありませんが力を合わせ団結努力されている事を感じ、私達も奉仕活動に専心しなければと思えました。(田中)



太刀浦コンテナターミナル視察研修

中間市婦人防火クラブ

中間市防火防災委員会(婦人防火クラブ、老人クラブ連合会、幼少年クラブ)の指導委員で七月二十六日視察研修をしました。



日本六大港の一つ北九州港の国際物流基地で、ターミナル業務のプレゼンテーションを受けた後、展望台から、港に入港したコンテナ船から大きな機械を使ってのコンテナの積み降ろし等迫力ある作業風景を見ました。またコンテナの間近で迫力満点のバス見学会も体験することもできました。(ヒアりに会わなくてよかったね)午後から、出光興産の創業者であり、出光美術館の創始者である出光佐三の生涯の軌跡を紹介する「出光創業史料室」を見学、関門海峡エリアの中でも一際注目を集める「門司港レトロ」を散策し、乾燥バナナを口にしながら帰路につききました。大変有意義な研修会でした。

絆が深まったバザー

福岡市地域婦人会

夏祭りが8月19日福津市中部部の公園で開催され、「婦人会」は不用品の販売をしました。会員にバザーの趣旨を説明し、家庭に眠っている不用品の依頼をしました。保育園児の手作りパレードを合図に祭が開催され、舞台でのパフォーマンスや、食物のバザーもあり、市内外から多くの方が訪れ大変な賑わいでした。私達の不用品コーナーは、元気のよい会員のキャッチセールス顔負けの呼びこみで完売、収益を上げることができました。

心地よい疲労感と達成感で笑顔が弾け一段と会員同志の絆が深まりました。



平和問題研修会

大刀洗平和記念館をたずねて



創立60周年近くになる私達の会は、毎年8月に、平和問題研修会を開催しております。

「戦争は、絶対にしてはならない」これからは、「永遠に世界平和でなければいけない」という意識の再認識を促す為開催しております。

今年、8月23日に会員50名で貸切バスで行きました。最初は、大刀洗町の今村カトリック教会へ。そこでは、地域の婦人会のボランティアの方々の紙芝居を活用しての「今村信徒」発見の話、その後、教会の150年間の歴史について、お話を聞きました。

次に、平和記念館へ移動して、フィールドワーク北飛行場コースを廻りました。改めて平和の大切さを強く感じた研修会でした。

ボランティア慰問

うきは市女性連絡協議会

私達の会員は、日舞、フラダンス、社交ダンス、カラオケ等の趣味をおもちの方が沢山おられます。その人たちが年間、50回位、施設や敬老会に慰問に行くボランティア活動をしています。又、チャリティ会をしたりして皆さんに大変喜んで頂いています。



食品ロス削減に関するレシビコンテスト審査

平成29年11月10日(金)・12月1日(金)

場所 福岡県立久留米筑水高等学校

県婦連より、初めて審査員として6名が参加しました。応募のあった51レシビを次の要領で審査しました。

- ①食品ロス削減 ②アイデア ③普及性
- ④味は美味しいか ⑤見た目は美しいか ⑥調理は簡単か ⑦使用する食材は普段使うような食材が使われているか
- ⑧自分でも作ってみたいと思うか

※我が国において本来食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」が年間621万トン発生していることを受け、本県において食品ロス削減の推進の取り組みとして、このコンテストが行われました。いつもは捨てるような皮や根っこもうまく利用して美味しい料理にしたり残り物をリメイクして意外な料理が出来ました。また、筑水高校の食物調理科のみなさんの手際のように感じました。

入賞した2レシビを紹介しました。

レシピ紹介 調理目安時間30分

お手軽うどんクッキー

- 【材料】2人前
- うどん 200g
 - 砂糖 20g
 - 薄力粉 10g
 - ココアパウダー 5g
 - 人参 30g
 - 砂糖 30g
 - レモン汁 少々

手順

- ①うどんを袋のままもんで麺の形をなくす。
- ②砂糖(20g)を加えて混ぜる。
- ③1/2に分けて、片方には薄力粉、片方にはココアパウダーを入れて混ぜる。
- ④しぼり袋に入れて180℃のオーブンで15~18分焼く。
- ⑤人参をすりおろして砂糖とレモン汁を合わせて煮詰める。
- ⑥クッキーの荒熱がとれたらジャムを乗せる。



レシピ紹介 調理目安時間30分

あんかけえのきのステーキ風

- 【材料】2人前
- えのきの根元 2束
 - 人参の皮 10g
 - 小ねぎ 2g
 - 白だし 100g
 - 醤油(濃口) 30g
 - 酒 15g
 - 水溶き片栗粉 適量

手順

- ①えのきの根っこ部分を切り取って、固い所は切り落とし水できれいに洗う。
- ②フライパンに油をひき、えのきの根っこを焼く。焼き色が付いたら裏返して両面焼く。
- ③人参の皮は小さく切って、少し茹でる。
- ④鍋に白だし、醤油、酒を加えて火にかけて、沸騰させる。沸いたら水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑤小ねぎは小口切りに切る。
- ⑥お皿に盛りつけて完成。



福岡県介護審査会

介護保険審査委員会は合議体こと保険、福祉、法律分野の専門職で構成されています。公益代表合議体の委員については医療分野(精神科医、リハビリテーション科)を一人以上指名されます。

○被保険者代表3人
(婦人会・老人会等)

○市町村代表3人
○公益代表3人

保険給付に関する処分及び保険料、その他介護保険法の規定による徴収金に関する処分に対する審議請求の審議裁決を行います。

(吉岡)

福岡県健康づくり推進協議会

福岡県健康増進計画は、平成25年度から10年間の計画で、最終年が34年度となっております。29年度は中間見直しの年であり、見直しに向けた会議としての位置づけで開催されます。今年度は3回開催される予定です。構成メンバーは学識経験者、関係機関、関係団体の専門家及び公募委員でなっています。

計画に基本的な方向として、「健康寿命の延伸」「主要な生活習慣病の早期発見・発症予防と重症化予防の推進」「ライフステージに応じた健康づくりの推進」「生活習慣の改善の推進」「個人の健康づくりを支えるための環境づくりの推進」の5つの事項を掲げてあります。

広く意見を出し合いながら、各分野の目標達成のために協議を行っていきます。

(廣石)

編集後記

今回カラーで発行致しました。皆さんの原稿や写真で広報紙が出来上がります。今年もよろしくお願ひします。九州大会、全国大会大変お疲れ様でした。

編集委員 池田穂波、古場弘子、白井静子、池田博子、安河内浩子、廣石福子、小田晴美